

48mmアジャスタブルスピードメーター取扱説明書

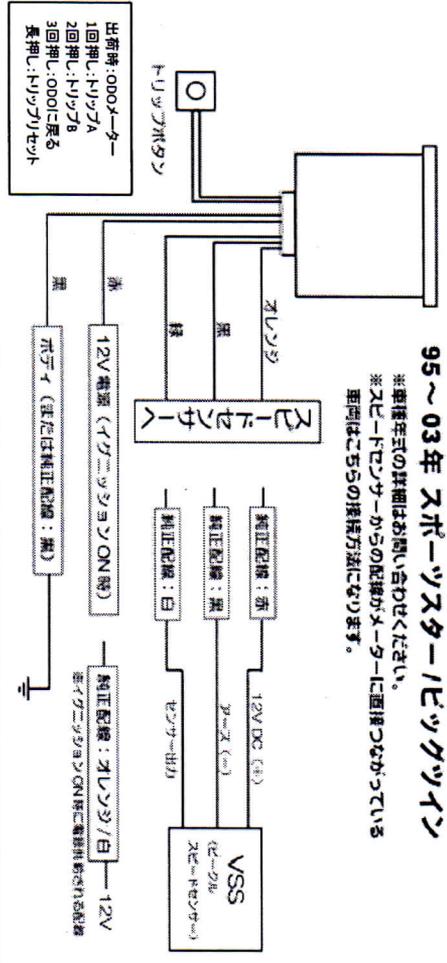
この度は当社製品をお買い上げ頂きありがとうございます。取り付け作業は本説明書をご理解頂き行う様お願い致します。
純正部品の取り外し作業はHDJ発行のサービスマニュアルに準じて行って下さい。



※こちらは精密機械です。配線の間違いや、振動などで故障しますのでご注意ください。
※お客様自身での取り付けミスによる故障は保証対象外となります。
※配線作業は必ずバッテリーのプラス側を外して行って下さい。
※取り付け作業はプロショップへご依頼される事をお勧めします。

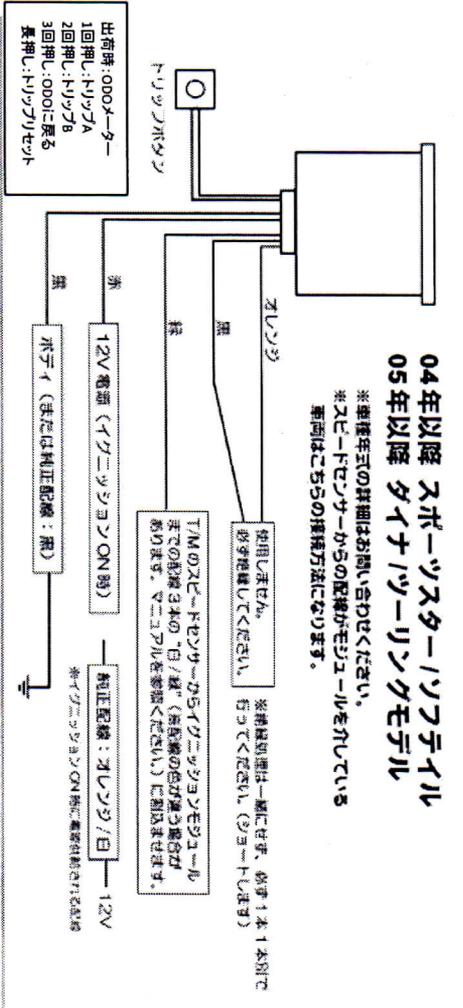
95～03年 スポーツスタービツクツイン

※標準年式の詳細はお問い合わせください。
※スピードセンサーからの配線がメーターに面接つなっている箇所はこちらの接続方法になります。



04年以降 スポーツスター/ツインモデル 05年以降 タイナツ/ツイン/クモモデル

※標準年式の詳細はお問い合わせください。
※スピードセンサーからの配線がモジュールを介している箇所はこちらの接続方法になります。



04年以降のスポーツスター/ツインカムのメーターの配線は、それ以前の車両とは異なり、スピードセンサーからの配線(3本)は直接メーターには行かず、モジュールを介します。したがって、ミニメーターに換えた場合、センサーへの電源及びプラスは必要ありません。そのためメーターからの電源、プラス線(オレンジ、黒)は使用しませんので接続の必要がありません。そして、スピードセンサーの出力配線(センサーからモジュールまでの線※モジュールからメーターまでの線ですとパルスが正確に拾えません)にメーターの線を接続します。(※スピードセンサーの線は切らずに割り込まれる形になります。)

☆機械式メーターの配線は赤=+(12V電源)、黒=(アース)のみとなります。
速度設定方法は**機械式、電気式共通**になりますので下記の通りに進めて下さい。

◇自動調整

- ① 走行距離をODDの状態からトリップボタンを長押し。
- ② 「A-J」の表示がでたらもう一度長押し。
- ③ 「00000J」の表示がでたら1km走行する。
1kmの間で表示が変わり例「42308J」になります。
- ④ 再度トリップボタンを長押しして表示が戻れば設定完了です。

◆手動調整

- ① 走行距離をODDの状態からトリップボタンを長押し。
- ② 「A-J」の表示がでたらもう一度長押し。
- ③ 「00000J」の表示がでたら、スピードメーターのパルスを拾う方のダイヤをジャッキなどで浮かせ、10回転させてください。デジタルに表示された数値を記録。
- ④ 電源を切ります。
- ⑤ 最後に表示された数値を下の計算式にてはめ設定値を算出します。

$$\frac{1(\text{km})}{\text{ダイヤ直径}(\text{km}) \times 3.14159} \times \frac{10(\text{回転後に表示された数値})}{10} = \text{設定値} (\text{パルス/km})$$

※↑kmで単位を合わせるのでダイヤ直径は1cm=0.00001となります。

- ⑥ 電源を入れ、トリップボタン長押し。
- ⑦ 「A-J」の表示がでたら短押し。
- ⑧ 「P-J」の表示がでたらもう一度長押し
- ⑨ 「00000J」になり、そこに算出した設定値一番左側の桁が点滅するので短押しで0～9を設定する。
- ⑩ 数字が決まったらもう一度長押しし、一つ右の桁が点滅するので同じ様に短押しで設定。それを5桁同じ様に設定する。
- ⑪ 最後の1桁を設定し、長押しするとODDに戻るののでそこで設定完了です。